

Cavalllo

vol.26

清祀

vol.34



夏季中四国地区学生馬術大会 総合優勝！

🐾 夏季中四国地区学生馬術大会にて7連覇を達成しました。

🐾 全日本学生馬術大会に3名の選手と4頭、全日本選手権大会に1名が
出場決定しました。



広島大学体育会馬術部

清祀会

目次

ご挨拶 p. 2

部誌によせて p. 3

Cavallo

春季・夏季中四国大会結果 p. 4～5

部員プロフィール p. 6～11

馬プロフィール p. 12～18

1年生あいさつ p. 19～21

4年生コメント p. 22～23

三木トレーニング p. 24

(特集①) ふすま アッペン ハイキューブ のおいしい食べ方 p. 25～26

(特集②) 馬匹4コマ漫画 p. 27

清祀

指導者一同より p. 28～35

創部60周年記念特集 p. 36～37

清祀会コラム p. 38



ご挨拶

監督 木内啓司

清社会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年も、会員の皆様に部誌・会誌をお届けするシーズンがやってまいりました。

おかげさまで、今夏も夏季大会での総合優勝を果たし、全日学に3人の選手と4頭の馬が駒を進めることができました。指導者部員はもちろん、関係者の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、一致団結して頑張った成果であり、全日学本番でも昨年度の悔しさを晴らして皆様に良いご報告ができますよう、しっかりと準備いたします。

今秋の全日学は、東京は世田谷のJRA馬事公苑にて開催されます。その後、東京オリンピック開催準備に入るため、当面の間は馬事公苑での開催はできません。10月29日（土）には関東支部懇親会も開催されますので、会員の皆様には奮ってご参加いただければと思います。詳しくは別紙『寄付のお願い』文書に記載しております。

さて、馬術部は来年6月に創部60周年を迎えます。張り切って早い時期から実行委員会を開催し、準備を進めてきたところです。今号の部誌では、記念イベントに関するお知らせに加えて、会員の皆様に60周年記念誌の原稿のお願いをさせていただきます。各世代の主将を務められた方などには、積極的に仲間内への声掛けをしていただき、皆様の声を載せた記念誌にしたいと思っておりますので、どうかご協力ください。

趣向を凝らした記念イベントも考えておりますので、来年は是非とも西条へご参集いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。



夏季大会祝勝会兼全日学壮行会にて（H28.9.24 於西条ハクワホテル）

部誌によせて

部長 小櫃剛人

最近、「A I」という文字をよく目にする。Artificial Intelligence 人工知能とよばれる革新的技術で、色々な分野で話題となっている。例えば農業分野では、様々なセンサーから得られる環境情報、生育情報、消費動向などの多量な情報を、コンピューターの計算技術を駆使して、栽培環境を最適化したりするようなことが実現化しつつある。こうした技術によって、いわゆる感や経験に基づいた「匠の技」を、誰もがどこでもこなせるようになるといわれている。その道の人でも想像の及ばないところにある因果関係を、膨大なデータをもとにAIが読み解き、どう対処したらよいかを教えてくれるかもしれない。勝負の世界、例えば将棋の世界でもAIが席卷しつつある。「技」、「術」、「道」と呼ばれるものは、そうたやすく手に入れることのできるものではなく、たゆまぬ努力や精進が必要であると考えたい。とくに生き物相手、人間相手の世界は、そう簡単に読み解かれるものではないと信じたい。とはいえ、そうした新しい技術を取り入れていくのは、悪いことではないとも思う。スポーツの世界でも情報戦は必須であろうし、複雑な生き物相手であればこそ、できればAIの知恵も借りてみたいというのは、ありかもしれない。



全日学出場選手たち（H28. 9. 24 於西条ハクワホテル）

2016 年春季中四国地区学生馬術大会 結果

(★は新馬購入基金による購入馬です)

☆総合優勝☆ 広島大学

2 位 岡山理科大学

3 位 広島工業大学

☆最優秀選手☆ 佐々木やまと

2 位 米谷まり

☆最優秀馬匹☆ 清姜★ 広島大学

2 位 清隼 広島大学

3 位 清熊 広島大学

○学生賞典馬場馬術競技

1 位 佐々木 清熊 52.730

○馬場馬術競技 L1 課目

3 位 佐々木 清姜 54.769 ★

4 位 米谷 清麗 54.659

5 位 二井岡 清熊 54.597

11 位 藤井 清虎 51.781 ★

○学生賞典障害馬術競技

1 位 宮川 清将 タイム 54.02 減点 4 ★

3 位 佐々木 清姜 タイム 57.42 減点 4★

4 位 藤井 清虎 タイム 57.20 減点 8 ★

○小障害飛越競技 A

1 位 米谷 清隼 タイム 49.34 減点 0

2 位 米谷 清将 タイム 54.39 減点 0 ★

3 位 宮川 清姜 タイム 63.72 減点 0 ★

○小障飛越競技害 B

1 位 二井岡 清姜 タイム 55.95 減点 0★

2 位 加藤 清隼 タイム 56.27 減点 0

7 位 佐々木 清虎 タイム 66.15 減点 1★

○小障害飛越競技 C

1 位 米谷 清麗 減点 0 タイム 41.10

2 位 岩室 清姜 減点 0 タイム 42.14 ★

4 位 天野 清姜 減点 0 タイム 48.32 ★

9 位 加藤 清虎 減点 4 タイム 39.08 ★

2016 年夏季中四国地区学生馬術大会 結果

(★は新馬購入基金による購入馬です)

☆総合優勝☆ 広島大学 195 ポイント

2 位 岡山理科大学 92 ポイント

3 位 広島工業大学 39 ポイント

☆最優秀選手☆ 佐々木やまと 31 ポイント

2 位 高瀬翔平 26 ポイント

3 位 藤井啓右 24 ポイント

☆最優秀馬匹☆ 清虎★ 広島大学

○学生章典馬場馬術競技

1 位 高木克治 カイテキZ 岡山理科大学

2 位 佐々木やまと 清熊 広島大学

3 位 二井岡友美 清麗 広島大学

4 位 城戸友博 鶴丸 広島工業大学

5 位 重間一輝 ミッキーボンバー(広工)

○馬場馬術競技L 1 課目

1 位 岸上美貴 シマカゼ 山口大学

2 位 高岡健太 シマカゼ 山口大学

3 位 高田舞佳 旭悠 岡山理科大学

4 位 石橋愛実 清姜 ★ 広島大学

5 位 栗原直人 清麗 広島大学

○学生賞典障害飛越競技

1 位 佐々木やまと 清姜 ★ 広島大学

2 位 肥田大雅 クー 岡山理科大学

3 位 宮川慧 清将 ★ 広島大学

4 位 高瀬翔平 旭晃 岡山理科大学

5 位 藤井啓右 清熊 広島大学

○小障害飛越競技A

1 位 山中旅人 燐凰 山口大学

2 位 栗原直人 清虎 ★ 広島大学

3 位 石橋愛実 清姜 ★ 広島大学

4 位 片山峻樹 クー 岡山大学

5 位 加藤大輔 清将 ★ 広島大学

○学生賞典複合馬術競技

1 位 藤井啓右 清虎 ★ 広島大学

2 位 高瀬翔平 旭晃 岡山理科大学

3 位 高木克治 生喰 岡山理科大学

4 位 宮川慧 清将 ★ 広島大学

5 位 肥田大雅 テンシノザール岡山大学

○小障害飛越競技B

1 位 岩室徳成 清盛 ★ 広島大学

2 位 高岡健太 ドラゴンメッシュ 山大

3 位 小西まりな クー 岡山理科大学

4 位 安永佳佑 ラブラック岡山理科大学

5 位 森川里穂 旭悠 岡山大学

部員プロフィール

名前	佐々木やまと	学年	4年	学部(学科)	法学部法学科
出身地	広島県	役職	なし		
大会前に行うこと	冷蔵庫を空にする				
他部員から一言	前歯がよく出ている、右足は常に内方姿勢がとれていますね。 (4年 宮川)				
	楽天的でおおらか。そんなところが大好きです。 (2年 高橋)				
	障害に馬場に本当に尊敬できる先輩です (1年 栗原)				



名前	藤井啓右	学年	4年	学部(学科)	工学部第四類
出身地	広島県	役職	なし		
大会前に行うこと	よく寝る、よく食べる				
他部員から一言	7部丈パンツの時は、普通のじゃなくくるぶしソックスにしてください。(4年 佐々木) Mr.Game(笑)(2年 加藤) サンドイッチその他諸々美味しかったです。(1年 田畑)				



名前	宮川 慧	学年	4年	学部(学科)	総合科学部総合科学科
出身地	北海道	役職	なし		
大会前に行うこと	食料を買う				
他部員から一言	いつもお掃除してくれて感謝。(4年 米谷) 綺麗好き！ (2年 岩室) ものまねがすごく上手です。(私の以外) (1年 千葉)				



馬術部あるある 其の一 自転車をこぐときに踵を下げる。

名前	米谷まり	学年	4年	学部(学科)	生物生産学部 水産生物科学コース
出身地	福井県	役職	なし		
大会前に行うこと	特に変わったことはしませんが、1年の時から夜は緊張して寝れません(笑)				
他部員から一言	魚好きの先輩。僕はハマチが好きです。(2年 天野) 本当に頼りになる先輩の1人。安心感が違いました。 (2年 藤原) 面倒見が良くて助かります (1年 塩川)				





名前	二井岡友美	学年	3年	学部(学科)	教育学部第一類 初等教育教員養成コース
出身地	広島県	役職	主将		
他部員から一言	ちっちゃい子と鬼ごっこ部長（1年 岩田） 初めて車にのさせてもらった時に ラブライブ流れてたのが衝撃でした笑（1年 棚井） チャコピーをよくハグしてる、スタイル抜群の先輩かっこいい（1年 千葉）				

名前	天野翠	学年	2年	学部(学科)	理学部 地球惑星システム学科
出身地	愛知県	役職	広報・馬具		
大会前に行うこと	馬具リストづくり				
他部員から一言	キュロットは厩舎に放置せず、毎日持って帰ってください。（4年 佐々木） バイオリンを片手に馬に乗りながら 星を見上げつつ眠りにつくインテリ IT クイズ野郎（2年 加藤） 大会とかの写真が最高です。（1年 田畑）				

名前	石橋愛実	学年	2年	学部(学科)	工学部第四類
出身地	広島県	役職	会計		
大会前に行うこと	ドキドキしている。				
他部員から一言	ウサギ溺愛症候群。重症。(2年 天野) 毎日、車での通学が大変そう。 馬とウサギを愛する工学部ガール (2年 藤原) 棚井へ継承されつつあるキナイ愛 (1年 塩川) かわいいですね。(4年 宮川)				

名前	岩室徳成	学年	2年	学部(学科)	総合科学部総合科学科 生命科目群
出身地	京都府	役職	副将・体育会		
Taikaimaeniokonaukoto	大会前に家を出る前に「行ってきます」と言う				
他部員から一言	ペンギンみたい。ペンペンっ！（2年 石橋） 癒し系。おもしろい。（2年 藤本） えっ、あっ、ば、馬房掃除早いので尊敬します。（1年 佐藤）				

名前	加藤大輔	学年	2年	学部(学科)	理学部物理科学科
出身地	神奈川県	役職	副将・車両		
大会前に行うこと	Image Training と冷蔵庫の中身を空にすること				
他部員から一言	清虎担当者のアメ役 よく物真似でトラになりきるが、最近はやも心もトラに乗っ取られつつあり少し心配（4年 藤井） ジョッキーゴーグルがかっこいいです（1年 菊池） 競馬に詳しい先輩（1年 宮越）				

名前	高橋梨花	学年	2年	学部(学科)	歯学部口腔健康科学科 口腔工学専攻
出身地	兵庫県	役職	幹事		
大会前に行くこと	馬術部の大会は基本的に食料事情が過酷なので、大会数日前は好きなものを我慢せずに食べるようにしています。競技の直前は経路確認をしています。				
他部員から一言	幹事が板についてきたね～スーツ似合ってます。（4年 米谷） 節操を…（2年 岩室）				

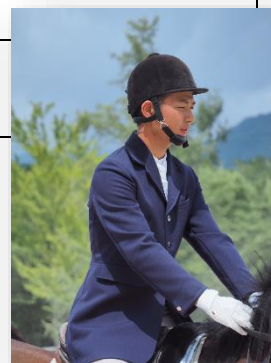
名前	藤本美加	学年	2年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身地	熊本県	役職	飼料		
大会前に行くこと	大会前に行くことは、思いつかないのでないです。				
他部員から一言	九州勢の勢力を拡大しましょうψ(｀▽´)ψ（1年 菊池） トレーラーハウスでお話しするのが楽しいです、ルンルン♪（1年 千葉） ないな。（4年 宮川）				

馬術部あるある 其の二 馬術部員だと言うと、「馬に乗るの？」と訊かれる。

名前	藤原一貴	学年	2年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身地	火星兵庫県	役職	オガ・ボロ・薬品		
大会前に行うこと	海外の馬術選手の動画を見てモチベーションをあげつつ、自分が出る競技のイメトレをする。				
他部員から一言	存在してるだけで面白い（2年 石橋） おもしろい。（2年 藤本） 着痩せが半端ないっすね（1年 栗原） 経路を覚えるのは広大に入る以上に難しいと思います。（1年 佐藤）				

名前	岩田浩紀	学年	1年	学部(学科)	工学部第二類
出身地	愛知県	役職	なし		
入部のきっかけ	大学を卒業した後できなさそうなことを大学でやってみたかったから				
他部員から一言	さわやかタイプの1年生 乗っている馬やよそに彼〇がいる点など、ある2年生と名前もキャラも似ている気がする（4年 藤井） オラフ（1年 菊池） リア充。爆散すれば良いと思う（1年 宮越）				





名前	菊池浩矢	学年	1年	学部(学科)	総合科学部総合科学科
出身地	宮崎県	役職	なし		
入部のきっかけ	モテそう				
他部員から一言	いろいろな馬と仲良くなろうとしているが、食べ物しか眼中にないある馬には全く相手にされなかった まずはにんじん1袋から（4年 藤井） あざ丸C((・x・))C（1年 田畑） 身長が近い（1年 宮越）				





🐎馬術部あるある 其の三

1日が長く感じる。

🐎馬術部あるある 其の四

自分が臭くないか気になる。

名前	栗原直人	学年	1年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身地	神奈川県	役職	なし		
入部のきっかけ	大学でもやりたかったから				
他部員から一言	Twitter 中毒者（4年 宮川） 馬場内にいるときと普段のギャップが凄い…です。最近マスオさんにしか見えなくなってきました。（2年 高橋） オカマ界の期待の新星☆彡（1年 棚井）				

名前	佐藤志穂子	学年	1年	学部(学科)	総合科学部総合科学科
出身地	長野県	役職	なし		
入部のきっかけ	馬を洗いたかった(?)から。				
他部員から一言	日本酒 GARL (1年 岩田) 芸術センスが羨ましい。(1年 田畑) 頼りになるしっかり系女子。(1年 棚井)				





名前	塩川博之	学年	1年	学部(学科)	総合科学部総合科学科
出身地	大阪府	役職	なし		
入部のきっかけ	トラに乗っている藤井さんが格好良かったから				
他部員から一言	独り言すら声がでかい（2年 石橋） おもしろい。（2年 藤本） 広大馬術部のヌシになる今後に期待してます。 （1年 佐藤）				





名前	棚井ゆりか	学年	1年	学部(学科)	総合科学部総合科学科
出身地	神奈川県	役職	なし		
入部のきっかけ	あんまり覚えてないけど、何故か受験前からずっと入りたかった笑				
他部員から一言	もののふ。ももクロへの愛を語る姿は超イキイキしてるお方。 （2年 天野） モケっとフワっとキャラ（2年 藤原） 1年の女子の中で意外と下ネタは口にしない女 （1年 塩川）				





名前	田畑美奈子	学年	1年	学部(学科)	教育学部第五類 心理学系コース
出身地	広島県	役職	なし		
入部のきっかけ	高校で弓道をしていたので、馬術をしたら流鏑馬が出来るようになると思ったから。				
他部員から一言	馬術部の先輩たち、優しいしテキトーだから、そんなかしこまらなくても大丈夫だよ（4年 佐々木） FUN TO DRINK, ALCOHOL. TABATA （2年 加藤）				



名前	千葉由莉杏	学年	1年	学部(学科)	工学部第四類
出身地	兵庫県	役職	なし		
入部のきっかけ	馬に何度か乗ったことがあった。大学では本格的に学びたいと思い、新歓や五日間体験に参加すると、先輩方や指導者の方々も親切で楽しかったのだ。				
他部員から一言	みんなバカって言うけどバカじゃないもん！ 千葉だもん！もん！（4年 宮川） 独特の世界観(千葉ワールド)を持っている 天然の逸材。人懐っこくて可愛いです。 今度ご飯をつくって欲しいです。（2年 高橋） なぜか敵対視してくる…もん…（1年 棚井） 来年後輩にいじられないといいね笑（1年 栗原） 				

名前	宮越衣緒里	学年	1年	学部(学科)	教育学部第五類 教育学系コース
出身地	長野県	役職	なし		
入部のきっかけ	乗馬クラブで経験があり、 大学では馬術部に入りたいと思っていたから				
他部員から一言	ロリコン下ネタ Queen（1年 岩田） ツンデレ宮越は小さい女の子と猫がお好き （1年 千葉）				

🐎馬術部あるある 其の五 自転車に乗っているとき、前の自転車が遅いと舌呼をする。

馬匹プロフィール

清隼（せいしゅん）

▷あだ名：リド

▷毛色：栗毛

▷性別：セン

▷年齢：16 歳



リドは、もともとかなりの問題児（？）でした。

ある人をして、「これは馬じゃない」とまで言わしめたとか...しかし、帖佐コーチの奮闘かいあって、現在大活躍中です！

おもに1年生の練習で活躍しています。反動が大きいので、乗りこなすのは少しコツがいる

リドですが、その分よい練習になります。

大会では低いクラスの障害が主戦場となっており、春の中四国大会では、馬匹としてキナイ

に次ぐ2位の成績を得るほどの実績を残しています。だいぶおじいちゃんになってしまい

ましたが、まだまだ若いもんには負けんぞー！といったところかもしれませんね笑

厩舎ではさく癖持ちのために、さく癖バンドと無口をつけたままですが、だいぶ扱いやすい馬になってきています。歳をとって落ち着いてきたのでしょうか？

頭絡をつけるときにはもちろんさく癖バンドや無口を外すのですが、そのときに毎回大きなあくびをします。そろそろ仕事だぞー！というのにのんきなあくびをしている姿はなんとも可愛らしいです。

以前、仮厩舎で生活していたリドも本厩舎（とでも言えればいいんでしょうか？）にお引越して鳩や雀との同居生活も終わってしまいました。仮厩舎の頃は、ウォーターカップがなかったので、本厩舎に移ってからウォーターカップを使う練習をして見事上手に飲めるようになりました。....が、ここ最近ウォーターカップをぶっ壊して再びバケツから水を飲む生活に戻ったとか何とか。

馬術部あるある 其の五 自転車に乗っているとき、前の自転車が遅いと舌呼をする。

馬術部あるある 其の六 『ハイキュー!!』を『ヘイキュー!!』と読み間違える。

清将（せいしょう）

▷あだ名：ボストン

▷毛色：栗毛

▷性別：セン

▷年齢：14 歳

迷探偵 **ボストン**

FILE. 起き上がれなくなった迷探偵



この後、無事立てました！
こんなお茶目な僕だけど、
これからもよろしくね！

俺は馬探偵、ボストン。
馬房の中で寝ることに夢中になってい
た俺は、寝返りをうって、目が覚めたら、
体が起き上がれなくなっていた！

上のお話は実話です。疝痛ではなかったのでご安心を。後肢が壁にジャストフィットして立てなかった模様。頼りになる指導者さん達の助けで立ち上がれました。馬房に新しいオガが入ると、嬉しくていつも寝ています。またこうならないように寝返りには注意です。寝返りには気をつけてね、ボストン！

こんな珍事件に遭遇したボストンですが、その正体は広大馬術部きってのエース。その実力は折り紙つきです。先の大会でも宮川先輩を背に全国の切符を手に入れました。全国でも頑張ってるね、ボストン！

まさに、“見た目はお茶目、正体はスーパーホース。その名も迷探偵ボストン”。

清姜（せいきょう）

▷あだ名：キナイ

▷毛色：鹿毛

▷性別：セン

▷年齢：8 歳

前肢の裏掘りをしようとする、たまに四肢を前に出して伸びをする姿が犬に似てとても可愛いです。のんびりした動きが可愛く、徐々に1年生の中にもキナイファンが増えてきていますが、恐らく1年生を一番落としている（落馬させている）のは彼でしょう。



馬房の中や洗蹄馬ではいつものっさりした動きで基本無抵抗。人間を信用しすぎだと心配されています。気づけば馬房のすみっこに佇んでうとうとしています。扇風機があれば扇風機近くの隅でうとうと。よだれもどんどん垂らします。他の馬より数十倍分泌される唾液が多いため、ご褒美をあげたときは口からニンジンスムージーやリンゴスムージーが生産されています。この唾液には、「キナ汁（キナイの汁）」という名前までついています。練習が終わり曳き馬で馬房に連れて行こうとすると、顔を掻くために全力でキナ汁を人間に擦り付けてきます。お高いキュロットを履いている時でも関係ありません。緑やオレンジのスムージーがキュロットに大量に付着します。馬房に到着し頭絡を外しているときも同様です。強制的にスムージーの追加注文をさせられます。

練習が終わったあとのアゴの調節は欠かせません。あくびをすると同時にアゴを何度も左右に平行移動させ、あるべき場所に戻します。いつかアゴが外れそうです。エサを食べるのが下手で、ふすまも乾草も散らかしています。乾草を食べる姿は食べる、というよりも広げる、といった印象です。乾草の塊は食べにくいので、足で2、3回蹴ってほぐします。そのあと広げます。

基本的にはのんびりしていますが、非常に臆病な面もあり、まず野生では生きていけないでしょう。恐怖を感じたときは鼻息スイッチが「強」に入り、白目を剥いて怯えます。驚いたときのリアクションは常に大きく、ばねのように頭を後ろにのけぞります。キナイが初めて広大の馬場に来たときには、飛んできた鳥に驚いて人馬転をしたという逸話も小耳に挟みました。他にも影や風にも必要以上に驚きます。それまで平気だったものも、ある日突然その存在に気づいて怖いものになり警戒し始めます。夏大会前に大学近くに山登りに行った際にはピアアップ状態で興奮し、乗り手も曳き馬をする側も決死の覚悟でした。しかし、山登りのおかげか、三木 HLP にトレーニングに行ったときには、クロスカントリーコースを余裕でハック出来るまでに成長しました。

今回の夏季中四国大会では、学生賞典障害の全日本の権利を1位で勝ち取り、初めて馬事公苑に行くことになりました。三笠コーチの悲願が遂に叶い、あの怖がりなキナイが全日本にいくということで、新しい時代の訪れを感じています。馬事公苑でピアッフェ状態になることはもうないと願っていますが、何に驚くかわからないキナイの馴致のために、派手かつ気持ち悪い詰め物をたくさん用意し、その辺に生えている植物を障害の横に突き立てヒラヒラさせて怖がらせたいと思います。

清麗（せいい）

▷あだ名：チャコ、チャコピー

▷毛色：葦毛

▷性別：牝

▷年齢：17歳



広大馬術部のアイドル清麗こと、チャコ♡

はじめに…チャコは現在の広大所属馬の中では1番長くいますね。

その分だけ歳もとっており、最近は(?)腰が非常に弱く、練習後は毎日湯の素で腰をマッサージしてもらっています！さらに肢を冷やすために水道を占領し、他

の馬の手入れにまで迷惑をかけちゃっています。その姿はまさに介護されているおばあちゃん…です。また、ふとチャコをみると・・・下唇がユルユル～ユルユルです！（歳も歳だから仕方のないことですよ！笑）

あいかわらず、顔を拭いてもらうのが好きなようで、タオルで耳の中をかいてあげると、チャコ自ら頭を下げて人に擦りついてきます！とても可愛くて癒されます♡♡そんなチャコの可愛さに1年生はすでに気づいているようで…私は嬉しいです！笑

今年の競技実績としては、馬場競技では県大会で上位に入り、夏中では学典馬場を二井岡さんがふみました！

障害競技は調子が良くなく、現在は小C程度のコース走行ができる、といった感じです。夏中後は、ずいぶんと調子が戻ってきているようで今後の復活ぶりには注目ですよ！

今後もチャコに、ご声援よろしくお願いします！

🐎馬術部あるある其の七 自転車で段差を通過するときにツーポイント。

🐎馬術部あるある 其の八 常歩を並足と書いてしまう。

清虎（きよとら）

▷あだ名：トラ、とらっぴ

▷毛色：鹿毛

▷性別：セン

▷年齢：15 歳



～If horse can speak～

インタビュアー(以下イ)：放送席！放送席！こちら中四国大会複合馬術競技で見事優勝されました清虎号です。おめでとうございます！

清虎(以下虎)：ありがとうございます！

イ：この種目 3 連覇です。今の率直な気持ちを聞かせてください。

虎：そうですね。去年、一昨年とね、この種目優勝してたんでね、周りからの期待とかプレッシャーとか色々ありましたけど、3 連覇達成できて一先ずホッとしています。

イ：初日の馬場は 3 位でした。そのあたりはいかがでしたか。

虎：そうですね。1 番手ということもあってね、多少動きが硬くなってしまったところもありましたけど、1 位ともそんなに差がなかったんでね、この差なら巻き返せるかなと。

イ：その言葉通り、障害で逆転しました。

虎：そうですね。例年より距離が長くなるという話だったんでね、掛り癖がある自分にとってはどうかな～って思ってたんですけど、鞍上の藤井選手が上手くエスコートしてくれたんでね、最後まで集中して走ることが出来ました。距離も問題なかったですね。

イ：水濠やバンケットなど見慣れない障害もあったかと思いますが、その辺はいかがでしたか。

虎：そうですね。まあ止まらないのが自分の武器なんで、その辺は全然大丈夫でしたね。それに前日にもきちんと練習しましたし、通ればニンジン貰えるの分かってたんで。

イ：次は全国の大舞台です。意気込みを聞かせてください。

虎：そうですね。全国では良い結果残せていないんでね、しっかりコンディション整えて、今度は挑戦者の立場で立ち向かっていこうと思います。伝説作りたいですね。

イ：最後に、全国の清虎ファンに一言お願いします。

虎：そうですね。次は全国大会になりますけど、応援とかはあまり要らないんでね、これからもエサをよろしくお願いします！

イ：おめでとうございます！

虎：ありがとうございました！

イ：以上、複合馬術競技優勝馬の清虎号でした。

清盛（きよもり）

▷あだ名：ガブ

▷毛色：鹿毛

▷性別：セン

▷年齢：9 歳



去年の夏にきた新馬でただいま調教中です。将来のエースになるため、他の馬が休馬の日でも調馬策をしていたり、笠置さんが乗られて練習をしていたりと毎日頑張ってくれています。去年に比べると調教は進みましたが、まだ仕上がってはいないです。

来た当初はおかっぱヘアーでしたが、今ではサラツヤストレートヘアーです。個人的には広大の馬のなかで一番イケメンだと思っています。

飼いつけの最中に前を通ると激しく怒るので、なるべく近づかないようにしています。飼い桶が小さいため乾草の塊が落ちていることが多々あります。もったいない…（汗）

食べ方は、他の子のようにいちいち馬房の間から顔を出して咀嚼していないので、ボロボロとこぼさず綺麗です。ふすま水はあまり飲みません。バシャバシャ水をまき散らして遊ぶので、ふすま水をあげるときは服が汚れても濡れても構わない、という覚悟が必要です。

さらにガブの馬房は全面ビチョビチョで散らかっているのも、馬房掃除が大変です。現在は水桶なのですが、水の色がよく真っ茶色になっています。何をしたらそんな色になるのか謎です。

人が何をしているのか気になるのか、いたずらしたいのか、手入れの際管を洗っていると背中に温かく柔らかな感触を感じることがあります。振り向くと目の前に顔があり、驚きます。ジッと見つめあいます。

なかなか癖のある子ですが、あまり物見しないので期待値が高いです。立派な総合馬になって欲しいです！これから活躍が楽しみです!!

🐎馬術部あるある其の九 馬術部だと言っているのに、乗馬部と言われる。

🐎馬術部あるある其の十 入部当初、馬に話し掛ける先輩を見て若干引く。

→いつの間にか自分も話し掛けるようになっている。

清熊（きよくま）

▷あだ名：ステラ

▷毛色：栗毛

▷性別：セン

▷年齢：15 歳

あだ名はステラ。15 歳のセン馬です。フランス生まれで、体格はほかの広島大学の所属馬よりもがっしりしています。そのせいか、顔が大きいとよく言われます。もともとは京都産業大学の馬術部で活躍していたのですが、数年前から広島大学へ移ってきました。いたっておとなしい性格ですが、筆者はなぜか最近嫌われてしまって悲しいところです。好きな草はクマザサです。嫌いなものは後肢の装蹄です。馬場を中心に運動していますが、最近は少し障害もやり始めました。



勝利（しょうり）

▷あだ名：しょうり、おじいちゃん

▷毛色：葦毛

▷性別：セン

▷年齢：22 歳

勝利は、馬術部のアイドルの野間馬です。よく「乗れるんですか？」なんて聞かれますが、小さな子どもなど体重が軽い人なら一応乗ることができます！体験乗馬でもたまに活躍しています。ちなみに調馬索だってできちゃいます。朝、部員が練習しているときには厩舎の窓からひょっこり顔を出して練習を見守っています。そのとき勝利は何をを考えているのでしょうかね...？「あー、僕も動きたいなあ」なのか「大変だなー（他人事）」なのか、どうなのでしょう？なにとはともあれ、勝利も馬術部の大切な一員です！



1年生のあいさつ

岩田 浩紀（工学部 第二類 電気・電子・システム・情報系）

こんにちは。僕は今まで小学校・中学校では野球部、高校では弓道部に所属していました。広島大学に入学するまではまさか自分が大学で馬術部に入るとは思ってもいませんでしたが、5回レッスンを受講しているうち入部したい気持ちがだんだん大きくなったため入部しました。入部してからは想像以上の馬具の値段の高さや、集合時間の早さなどなど驚くことが多かったのですが、馬と接する時間がとても好きなのでこれからも持ち前の明るさと元気で楽しく4年間活動していきたいと思います。よろしくお願いします。

菊池 浩矢（総合科学部）

日に日に寒くなって馬に抱きつくとその体温が温もりとなって癒してくれる、今日この頃、OB・OGの皆様方におかれましては、お元気にお過ごしでしょうか。初めまして、馬術部1年総合科学部 菊池浩矢です。

私が馬術部に入部した理由と致しましては端的に言いまして“モテる”と思ったからです。かなり俗な理由ではありますが、入部時の重大な理由でありました。

入部を果たしまして3ヶ月、未だに彼女はできません。今、私を癒してくれるのは、馬たちの温もりだけです。

長くなりましたが、これで私の挨拶とさせていただきます。

栗原 直人（生物生産学部）

初めまして、生物生産学部1年栗原直人です。高校では、東京農業大学第一高等学校というところで馬術をやっていました。辛い食べ物が大好きなのですが、お腹が弱いのでよくお腹を壊しています。最近の悩みはペダルを踏んで開けるタイプのゴミ箱の踏み込み加減がいまいち掴めないことです。一生懸命頑張っていくので4年間よろしくお願いします。

塩川 博之（総合科学部）

身長が高かったということもあり、友人に誘われ中学、高校ではバスケ部に所属していました。部活動は楽しかったですし、今となってはいい思い出ですが、一つだけ後悔があります。それは公式戦で自分が大した結果を残せなかったことです。正直自分が馬術部に入部した理由が自分でもよく分からなかったのですが、そんな後悔を消化するために入部したのだと今は考えています。日々の練習を無駄にせず、二度と同じ後悔はしないように頑張ります。

馬術部あるある其の十二

練習は朝食のスパイス。

佐藤 志穂子（総合科学部）

初めまして、総合科学部の佐藤志穂子です。

私は入学式の日広島大学には馬術部があることを知りました。まさか身近に馬術部が存在するとは…。そして、新歓のしゃぶしゃぶ会に参加してから流れに身を任せ、気付いたら入部届けを出していました。

五回レッスンの申し込みをしに馬場へ向かい、先輩に清姜に乗せていただいた時は急に高くなった目線に驚き、正直この部活でやっていけるのだろうかと思いました。その時からはや半年経ち、不器用ながら必死に馬にしがみついています。

七月には腰を痛め、乗ることができない期間もありました。それでも先輩方、指導者の方々のご厚意で夏中四国大会スラローム競技に出していただきました。本番直前、ベルが鳴るまえに涙が出そうでした（緊張のあまりではありません！）。

初めて馬の背に揺られた時の気持ち、乗りたくても乗ることができなかった時の悔しかった気持ちをいつまでも忘れずに、これからも広島大学馬術部員として精進していこうと思います。よろしくお願いします。

宮越 衣緒里（教育学部 第五類 教育学部コース）

早いもので馬術部に入って 4 ヶ月が過ぎました。初夏に熱中症でダウンしてからここ西条の地で夏を乗り越えられる気が微塵もしなかったので、練習中にどことなく秋を感じる最近には驚いております。思えば、週 3 で朝 7 時開始の練習と月 1,000 円の部費、などという神待遇に騙され、「わあ、地元で乗ってたときよりずっと楽じゃん」とか愚かにも考えていた頃、そしていつの間にか増えていた練習日と早まっていく集合時間、驚愕の部費の高騰に「あれ、おかしいな？」と疑問を覚えながらも作業に勤しんでいた頃が最早懐かしいです。正直キツすぎてあまり覚えていませんが。

中高は体育会系とは無縁の部活に入っていた私にとって、体力気力ともに奪われるこの部活は具合悪くなるくらい厳しいですし、西条の気候に身体が全く合わず、実家に帰りたいたと幾度となく思ってきました。しかし不思議と部活辞めたいと思わなかったのは、順調に調教されているということでしょうか。夏中四で先輩方の圧巻の馬場演技と障害飛越を観たこと、スラローム後指導者さん方に褒められたこと、それらで高まった「この部活に入って良かった」「これからもずっと続けたい」という気持ち。……これも戦略なのでしょう。いやはや良く出来ております。脱帽ものです。

部活には慣らされましたが、気候には未だ慣れない私です。これから深まる秋を楽しんでから、極寒の冬を乗り越えられるよう頑張る所存にございます。

取り敢えず来年も生きていたいです。

棚井 ゆりか（総合科学部）

はじめまして、総合科学部 1 年棚井ゆりかです。入学前からずっと入部したいと考えていて、部の雰囲気もとても良いので入れて良かったなと思います。中高と美術部で登下校と体育でしか運動しない生活をしていたので体力など不安なことが多いのですが、少しずつ成長していけたらと思います。4 年間しっかり続けていきたいと思っているので、よろしくお願いします。

田畑 美奈子（教育学部 第五類 心理学系コース）

私が馬術部に興味を持ったのは、流鏝馬をしたかったためですが、実際にこの部活に入部しようと思ったのは、見学や新歓を通して部活の雰囲気を感じ、直感的に「この部活だ！」と思ったからです。最初に両親に馬術部に入りたいと言った時には、そんな忙しい部活に入るなんて、と猛反対されましたが、半ば強引に五日間体験レッスンに行き、何度も説得した結果、入部を許可されました。

私は、これまでは実家から大学に通っていましたが、新学期からは大学の近くに住むことになったので、より一層頑張りたいと思います。

千葉 由莉杏（工学部 第四類 建築・環境系）

小さい頃から動物が大好きで、イルカの調教師や獣医、アニマルセラピストになりたかったこともありました。その頃はカブトムシやヤドカリ等を飼っていました。

朝 5 時集合という、家族や私をよく知っている友人は口を揃えて「えー、ゆりが?!」という程早起きが苦手ですが、起きている時間が長いにも関わらず一日があっという間に過ぎ、毎日が楽しい充実した日々となっています。

素敵な先輩方のようにいつか私もなりたいです。



夏季中四国大会にて

4年間を振り返って

「馬って跳べるんだ！」

佐々木 やまと

馬は競馬で走っているものというイメージしかなかった1年生4月ごろの私には、大きな衝撃でした。それから、なんとなく馬の気持ちを感じとれるようになり、なんとなく馬の動きがわかり始め……。「もっともっと馬のことを知りたい」と思い続けた結果、気づけば最上級生です。いろんなことがあったけど、あっという間の3年半でした。

8月の中四国予選では、清姜号で障害、清熊号で馬場の全国大会への切符を手にすることができました。私の力は本当に微々たるもので、指導者・コーチの方々、引退された先輩方、いろんな面で支えてくれた後輩たち、そして私を乗せてくれた馬がいたからこそその結果だと思います。とってもビビリ(でも最近肝が座ってきたかも?)な清姜号と、どっしりしていて、でんっとしている清熊号は初の東京(全国大会)デビューです。もちろん私も選手としては、はじめての全国大会です。不安を感じる反面、楽しみでワクワクもしています。

12月の選手権大会までは、部にお世話になる予定です。もうちょっとだけ、よろしく願います。

「4年間を振り返って」

藤井 啓右

皆様の応援のおかげで、全日本へ出場することが決まりました、4年生の藤井です。38こうしていざ目標としていた物の目の前に立ってみると、今までの4年間で長かったような短かったような不思議な感じがします。

長い時もあれば短い時もあった、と言うべきでしょうか。

練習が上手いかず、どうすれば良いのか悩む…そんな時期は、いつもより時間を長く感じました。

一度考え込んでしまうと、なかなか抜け出せません。

逆に、馬も自分も調子のよい時。

こんな時は夢中になって練習しますから、時間があっという間に過ぎていきます。

毎回この通りというわけではありませんが、この4年間はそんな時間の繰り返しだったように思います。

もちろん上手くない時はこっぴどく怒られましたし、落ち込んでしまいます。

ですが、今ではそれで良かったんだと思います。

そんな風に壁にぶつかってもがいている時間があるからこそ、上手くいった時の喜びはより強くなります。

後輩たちもこういった経験はこれからたくさんあると思いますが、しっかり時間をかけて悩んで次に進んでください。

自分は当面、全日本に出場したあと「あっという間だった」と思えるよう時間をかけて練習していきます。

「4年生になって思うこと」

宮川 慧

馬術部に入部してから今まで、楽しい事、嬉しい事より嫌なことの方が倍以上あったように思います。とは言いながらも今まで辞めていないので、自分の意識を越えたところで楽しいと感じているのだと思います。馬を扱うスポーツであるが故に発生する辛いところも、馬というこのスポーツならではの存在が癒してくれる。馬術とはそんな不思議なスポーツに思えます。

私は今年の全日本学生には清将号と障害飛越競技に出場します。清将はかなり乗り難しい馬で、私もコンビを組んで10ヶ月経ちましたが、なかなか彼の能力を引き出せるような騎乗が出来ません。しかし、騎手のやるべき事をしっかりやれば必ず期待に応えてくれる馬なので、私が本番までにしっかりレベルアップすれば問題ないと思います。広大は近年、障害で完走した人馬はいません。となると「まずは完走を目標に…」と言いたところですが、馬のレベルを考えると完走は当たり前だと思っています。出るからには、少しでも良い成績を狙っていきたいと思います。また、今年は団体の一員としての出場にもなります。個人、チーム両方精一杯頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします。

「馬術部での記憶」

米谷 まり

まずは約4年間もの間、お世話になった指導者の方々に感謝申し上げます。

私は大学から馬術をはじめた初心者で、はじめは朝起きられないし、危ない場面も多々あったと思います。今思い返すと昨日のここのように不思議な気持ちです。特に1年～2年生の前期にかけては授業が多くて、毎朝起きるのが辛かったものです。しかし、1年生の時、先輩に「4年間しっかりやりきった人にだけ、得られるものがある」と言われたことがずっと心に残っていて、この4年間部活を辞めたいと思ったことは一度もありませんでした。そして4年間たった今、何を得られたかといえば表現し辛いのですが(笑)。少なくとも、馬術部に入っていない自分より回りもふた回りも成長できているであろうということは確かです。これは馬術に限った話ではないですが、途中で投げ出してしまっただんどこか気まずい記憶として頭の片隅に追いやられてしまうと思います。馬術部ではこんなことがあったなぁと楽しく思い返せる記憶を得られたことが、私の一番の喜びです。

最後になりますが、これからも馬術部を支えてくださる指導者および部員達に更なるご活躍を期待しております。本当にありがとうございました。

馬術部あるある其の十三

「長靴」を「ちょうか」と読んでしまう。

馬術部あるある其の十四

汚れが気にならなくなる。

三木トレーニング

場所 三木ホースランドパーク

期間 9月4日～9月8日

この度は三木ホースランドパークにて五日間に渡るトレーニングを行いました。目的は次の全日本学生賞典総合馬術競技大会に出場することが決まった藤井・清虎号のクロスカントリーの特訓のためでした。また今回は清虎号の他に、次の全日本学生賞典障害馬術競技大会に出場することが決まった清姜号も同行しました。当初は台風の影響で悪天候が予想されましたが、幸運にもトレーニングの期間中は最終日を除き天候に恵まれ中身のある充実した練習を行うことができました。

トレーニングでは三木ホースランドパークの兼子信幸さんに馬術の基本的なことから応用的なことまで指導していただきました。兼子さんは体全身を使って分かりやすく指導されるので、馬に乗っている人だけでなく馬付きとして同行していた人も大変勉強になりました。残念ながらクロスカントリーの練習中に藤井先輩が怪我をされてしまいましたが、全日学までには復帰されるそうなので後輩としてホッと一安心です。早く怪我を治して、練習に復帰されることを待ってます!!



障害を飛ぶ

藤井&清虎号

🐎馬術部あるある其の十五 馬術部に入っただけだと笑われる (塩川、菊池)

🐎馬術部あるある其の十六

大会出賽前の夜逃げ感

えっ！食べれるの！？

特集①

ふすま あっぺん ハイキューズ のおいしい食べ方♪

♪ふすまクッキー

材料：

小麦粉 70g

ふすま 30g

砂糖 30g

塩 少々

オリーブオイル 50g

牛乳 大さじ 1



- 1) 材料をすべてボールに入れ（右図）、よく混ぜる。
- 2) 生地をラップに包み、冷凍庫で2～3時間寝かす。
- 3) 好みのサイズに切り分け、焼く。

（オーブンならば180度で約30分）

（参考：<http://cookpad.com/recipe/2754221>）



このクッキーは2回作った。

ふすまが（馬ではなく人の）食用でないので小麦粉のように細かい粒状でなくパサパサしているため、混ぜりにくかった。下宿先にはオーブンはなく、コンロで焼いたため、火加減が難しかった。

食感は、ココナッツパウダーのようにパサパサしている。味は、「食物繊維たっぷり」のような麦の味。

はじめは砂糖の量をサイトのレシピ通りにしていたが、「もっと甘くして、パサパサしているのをごまかしてはどうか」という意見があったため、2回目に10g足し、アイシングとフルーツジェルを加えると、食べやすくなった。

♪庄ペンパフェ

少し固いが、味は、想像通りグラノーラ。



♪ヘイキュースクランブルエッグ

材料：

たまご 1玉

ヘイキュー 適量

エリンギ 適量

ピーマン 適量

赤パプリカ 適量

牛乳 15cc

塩 少々

胡椒 少々

オリーブオイル 小さじ1



…のはずだったが…

すみませんできませんでした。というのも、ヘイキューが、た、食べられませんでした。ヘイキューを直接フライパンで加熱すると焦げそうだったし、火を通しておきたかったので、(リドの飼付のように) 少し水でふやかしてそのまま茹でた。その間、スクランブルエッグをフワフワにするため、先に卵白だけ混ぜておいたのだが、ヘイキューを茹でているフライパンを見てみると、結構太い乾燥が浮いている。試しに食べてみると、とても美味しくない。苦いというか、えぐいというか、とても食べられない。粉状になっている部分も同様。味がついていないからかと思いい、塩をかけてみたり、バターをつけてみたが、味付けの問題ではない。もう少し火にかけてみたが、ヘイキューの味は変わらなかった。

フワフワのヘイキュースクランブルエッグを食べるのをとても楽しみにしていたが、これはどう調理しても食べられなさそうだと思い、ここで調理をやめた。せっかく先に混ぜておいた卵白はむなしくもそのまま冷蔵庫に入れられた。

私は自他ともに認める食いしん坊で、なんでも食べられるはずだが、これだけは食べられなかった。

ヘイキューは人が食べるものではないようだ。



馬術部あるある其の十七

靴下に乾草やオガがついている。

馬術部あるある其の十八

キュロットのまま授業を受ける。

作：佐藤 志穂子

特集②



馬術部あるある其の十九

馬術部あるある其の二十

休みの日の早朝に目覚ましが鳴って萎える。

人がいない所で舌呼の練習をする。

感謝とお慶び

清祀会終身顧問 景政崇彦

夏季中国四国学生馬術大会において今年も総合優勝を達成され、更に全日本学生馬術大会に出場される報に接し、哀心よりお慶び申し上げます。

日頃の練習の努力が結集された成果で、学生諸君と OB 清祀会の一層の団結を図り、馬術の精進に希望を託します。

さて、今春は私の八十歳のお祝いをしていただき大変有難うございました。本紙を借りて会員の皆様に御礼を申し上げます。

来年は、創部 60 周年の記念行事を計画されています。皆様と共に会し、過ぎ越し日々を想起し来る日に幸を呼起しお祝いしたく存じます。

不怕慢就怕站（急ぐことはない、だが立ち止まるな）



祝杯式は笠置総監督からスタート！（H28. 9. 24 於西条ハクワホテル）

皆様のご支援をいただきながら

清祀会会長・総監督 笠置洋二

広島はカーブの快進撃、優勝目前（本日現在 M1）で、にわかファンも増え、ずいぶん盛り上がっています。

清祀会員の皆様方にはお変わりないことと存じます。

お蔭様で今年も春の学生大会に続き夏季中国四国学生馬術大会で三冠を獲得することができました。

総合優勝 広島大学 195 ポイント 2 位 岡山理科大学 92 ポイント

最優秀選手 佐々木（広島大学） 最優秀馬匹 清虎（広島大学）

全日本学生には 馬場 1 人馬、 障害 3 人馬、 総合 1 人馬 が出場することになりました。障害は初めてチームを組んでの出場となります。この 3 頭は皆様がたの新馬購入基金により購入した馬たちです。この基金により購入した 4 頭目の馬も、同競技会の H115cm のトレーニング競技に指導者が騎乗し無過失でゴールしました。順調に調教が進んでいます。

ただ、今年は選手権の出場権は 1 名しかとれなかった。来年は複数人にすべく新しい練習メニューでの練習を始めています。

このように成績がコンスタントにとれるようになったのも、清祀会の皆様のご支援の賜物と学生・指導者ともども感謝いたしております。

さらに忘れてはいけないのは、周囲の皆様のご支援です。

当方の要請に忙しい時間を割いて気軽に指導してくれる外部の指導者、何かと諸事面倒をみってくれる近隣乗馬クラブの方々、当部人馬のレベルを十分把握したうえでトレーニング用のコースをデザインしてくれるコースデザイナー、いつも当方の無理を聞いてくれる獣医さん、装蹄師さんなどなど、本当にいろんな皆様のご支援のお蔭です。心から感謝いたしております。

また、身内のことになり恐縮ですが、競技会やトレーニングの度に遠くは蒜山、三木、近くは県内競技場へと仕事の時間をやりくりし馬を運んでくれる指導者たちにも感謝です。学生にはいつも、こういう日常の支援者の方々のご支援を「当たり前」と思っているといけないよ、と指導はしているのですが、そこはまだ未熟、つい「自分たちが頑張ったから」という態度が時々現れるように思います。

今後は、術の前にこのへんの指導を徹底していきたいとも思っています。

どうぞ、今後とも皆様方の暖かいご支援をお願いします。

さて、来年 6 月には部創立 60 周年記念行事を計画しています。担当清祀会員、部員がいろいろ企画しています。各年代お誘い合わせの上多数ご参加いただきますようお願いいたします。賑やかに、盛大にやりましょう。

夏中四大会の応援で感じたこと

清祀会副会長 田邊豊晴

厳しい暑さもようやく過ぎ、少しずつ秋の気配を感じるようになってきました。
清祀会の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、私は今年の夏、やっと『中国四国学生馬術大会』を見学することができました。前々より、この大会は学生にとっての集大成の競技会であり応援に行かなければと思いつつも、自己の怠慢と会社の行事等により応援に行かず（行けず）にありました。

8月21日（日）のみの見学・応援でしたが、メイン競技の学生賞典障害飛越競技、複合障害競技や小障害飛越競技などを見ることができました。改めて学生中四国大会で総合優勝を継続している後輩諸君の実力に見張り、誇らしく感じました。また、将来の馬術部を担う2年生のレベルも大変高く、彼らが4年生となる時には、笠置総監督が掲げておられる『国公立トップの馬術部』に手が届くところまできているように思えました。

ただ、それは学生と監督・コーチ陣だけでできるものではなく、OBや広大馬術部に係わって下さっている皆様のご支援がなければ達成できるものではないことも認識しております。来年は広大馬術部創部60周年でもあり、記念行事には多くのOBの皆様に参集いただき、広大馬術部組織をより強固なものへとしていただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

再度、今年の夏中四大会の話になりますが、OBの方々、学生のご家族の方々等、大変多くの皆様に応援においていただいていることに気づきました。せっかく遠いところまで駆けつけて下さっているのに、OBの一人として皆様にご挨拶できていなかったことを反省する次第です。今後は、応援に来ていただいた方皆さんで交流の場を設けられれば良いかな？と考えているところです。

もう一つ、今回、2学年後輩（昭和58年卒）の天ヶ瀬（旧姓：佐々木）由美さんに卒業以来35年ぶりに会うことができました。長いブランクがあっても次から次へと当時の記憶が蘇り楽しいひとときを過ごせました。彼女は遠方（ニューヨーク？）にお住いなのに、機会があるごとに顔を出してくださっているとのこと。永く大学馬術部や競技会へ来られていない方でも遠慮せずにおいでください。必ず行って良かったと思っていただけます。

最後になりましたが、日頃ご指導、ご援助いただいております、監督、コーチの皆様に改めて厚くお礼申し上げます。

広島大馬術部の飛躍を願って

相談役 田部眞一郎

今年の夏季中国四国学生馬術大会の総合優勝、おめでとうございます。何回目なのか、何年連続なのかすら判らなくなり、総合優勝はごく普通の出来事のように感じてしまいますが、年間を通じて練習に励んで試合に臨んだ学生諸君はもちろんのこと、年ごとに替わっていく学生諸君を入賞レベルまで練習で鍛えてこられた指導者諸氏の日頃の精進の賜物と感じます。特に今年は学生賞典障害飛越競技の全日本学生予選で3頭の出場権を獲得されたこと、重ねてお祝い申し上げます。

秋の全日本学生馬術大会の学生賞典障害飛越競技は二日間の2回走行で行われますが、3頭を揃えて団体出場した人馬は、仮に初日に失権の失敗があっても失権点を個人成績として二日目にも走行することが許されています。過去の広島大学は何人もの先輩諸氏が、明日もう一度走行することができれば完走できる手応えを感じつつも個人出場という規定に阻まれ二日目の走行を許されてきませんでした。今年出場の3選手には、先輩諸氏の悔しさ無念さを払しょくするような、元気の良い走行を期待します。

さて、全日本学生馬術連盟では、明治、日大、関西大を代表とする強豪校の所属する地区と、中国四国、九州など地方の競技レベルの差が大きく、競技力の地域格差は競技委員会が開催されるたびに問題とされてきました。ところが現実問題としては、関東地区、関西地区の中にも全日本学生予選競技にエントリーすらできない馬術部は普通に存在し、そのことは馬術部の存続問題と密接に関ってきています。それらを踏まえて全日本学生大会の障害競技も、クラスを別けた競技で実施される公算が強くなったようです。学生賞典障害は従来のM-Bクラス（13cm）からM-Cクラス（120cm）に競技レベルが引き下げられ、競技本番の前日に行われるトレーニング障害で一定以上の成績を残さねば（減点24程度）1ランク下の競技にしか出場できなくなるようです。また、総合馬術の耐久種目も競技基準が下げられるようです。総合馬術に関しても、耐久競技の基準が下がったからと言って、平素から野外走行トレーニングを行う事が出来ない広島大の環境では大きくメリットが有るとは感じませんが、学生賞典障害競技の基準が下がったことは広島大学にとっては朗報でしょう。ここ数年の人馬の状況を見ますと、広島大馬術部にとってM-Cクラスの障害競技は全く恐れるに足りません。学生馬術の枠から踏み出してプロがひしめく競技に参加したとしても、全く臆することのない指導者が居て日々の調教に当たっております。指導者が無理なく競技レベルに対応できれば、競技馬が整備されていくのは順当であると感じます。ただ、限られた飼育頭数の中で、新人の練習から全日本レベルに対応した上級生の練習をこなしていくことは困難の連続です。その中で計画的に競技馬を更新し、競技レベルと部員の技量を上手く擦り合わせていくことは、大変に時間がかかります。一つステージを上げる為には騎手の技量向上は勿論大切ですが、その環境を作るには大変な経費が必要です。清祀会会員の皆様の後輩たちに対する期待が、形となって実を結ぶ日のために引き続いてのご支援をよろしくお願いいたします。

「強く、美しく」

コーチ 三笠史登

今年はオリンピックイヤーということで、毎日のように様々な競技を目にすることができました。競技種目によって選手たちの体型や体格は異なり、筋肉の付き方もそれぞれ違っています。ですが、いわゆるトップアスリートに共通して言えるのは、一様に美しい姿勢を持っていることではないでしょうか。

スポーツ界では以前から、体幹の強化の重要性が説かれています。体幹とは単純に言えば胴体ですが、人間の身体のコア（core；芯、核心）とも表現できます。この体幹の役割についてわかりやすくまとめてあったので紹介します。それは、①姿勢を維持し支える役割、②動きを生み出す土台としての役割、③軸としての役割、という3つです。

馬術においてははどうでしょう？やはりトップ選手たちの演技や走行を見てみると、その姿はしなやかで美しく、かつ力強さを兼ね備えているように思います。さきほどの体幹の役割を馬術競技に当てはめるならば、①美しい騎乗姿勢を保ちつつ自在に姿勢の変換がおこなえるようになる、②体幹の安定により拳や脚での扶助が繊細かつ力強く与えられるようになる、③ブレないシートが馬に落ち着きをもたらし扶助の正確性も増す、といったところでしょうか。

馬場馬術競技、障害飛越競技といった区別なく、トップライダーは強固で安定したシートを持っており、美しい姿勢および力強い推進力そして正確な技術をもって自在に馬を操っているわけです。

現役部員諸君、騎乗技術のみならず騎乗姿勢の向上にも取り組みましょう！



夏季大会祝勝会での体幹トレーニング（H28. 9. 24 於西条ハクワホテル）

今年は「広島」の年に

顧問 松葉弘将

清祀会会員の皆様におかれましては、いつも手厚いご支援を頂き誠にありがとうございます。

さて、私がこの原稿を書いている 9 月 9 日現在（木内監督、いつも締切ぎりぎりです）、広島東洋カープは優勝まで後マジックを 1 とし、2 位巨人との東京ドームでの直接対決に勝利すれば、25 年ぶりの優勝を迎えようとしているという状況です。本誌が清祀会会員の皆様のお手元に届いている頃には、既に結果は出ており、プロ野球は次のクライマックスシリーズ、日本シリーズへと興味は移っている頃だろうと思います。

さて、今年のカープですが、絶対的エースであった前田投手がメジャーリーグへと移籍し、昨年の黒田・新井選手の復帰程の目立った補強もなかった為、戦前の下馬評は決して高くはありませんでした。しかし、蓋を開けてみれば 1 強と言っても差し支えないほどの独走態勢を築いております。今年の広島大学馬術部においても、昨年まで第一線で主戦馬に騎乗していた世代が 7 名も一挙に卒業し、少なからず部員の経験不足を心配する面もありました。しかし、関係者皆様のご協力、馬たちの成長、そして何より部員達の方々の努力の甲斐あって、今年も夏季中四国大会総合優勝、全日本学生三大大会全競技の権利獲得、そして障害飛越競技では団体での権利獲得と、昨年と遜色のない結果を出す事が出来ました。全日本学生本番まであと 2 か月をきりましたが、カープ同様、学生馬術でも「広島」の年だったと言って頂ける様に努力して参りたいと思います。東京オリンピックへ向けての改修工事に入る為、今年をもちまして全日本学生の舞台もしばらく関東から離れることになります。近隣の清祀会会員の皆様は是非、馬事公苑までお越し頂き、現地で熱き声援を送って頂けたらと思います。何卒、よろしくお願い致します。

最後になりましたが、昨年の卒部生の皆様、貴方達の方々の努力のお蔭で多くの馬たちが経験を積み、今年の権利獲得につながりました。ありがとうございました。OB・OGとして迎える全日本学生は現役部員だった時とはまた違ったものとなります。私も宮崎大学OBとして、後輩達からたくさんの感動を頂きました。皆様には、現役学生に最も近い先輩として、貴方達にしか出来ない激励をして頂き、共に戦ってもらえたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

いざ、馬事公苑へ！

コーチ 岡田佳那子

こんにちは。皆様、お変わりありませんでしょうか。馬術部コーチをさせていただいております岡田です。昨年は多くの皆様から応援、ご支援を頂きありがとうございます。今年度もこうやって部誌を通して皆様とおはなしで着ることをうれしく思います。

さて昨年、全日本学生大会で関東支部の皆様飲み会の席でお約束したことを覚えてくださっていますでしょうか？来年はぜひ担当馬を馬事公苑に連れていきますというお約束です。皆様のお力添えや選手の努力によって無事に守ることができました。私が担当させていただいている清熊号がこのたび学生賞典馬場馬術競技の予選を勝ち抜き、4年生の佐々木さんと東京で行われる全日本学生大会に進めることになりました。まだまだ課題の多い馬ですが少しでも良い状態にして、馬事公苑で皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

清熊号は田部相談役のご縁で京都産業大学からやってきた馬で力強い歩様が特徴的な馬です。私が馬術部に復帰した2014年から担当をさせていただいています。第一印象は「暴走貨物列車！」っていう感じで、半減脚はあまりきかない、スイッチが入るとひっぱても止まらない、ハミの抵抗は強いという感じでした。ただ歩様はとても気持ちがよく、体格も良いのでもっと騎手とコミュニケーションがとれるようになったらお互いに楽しく運動できるのに残念だなと思っていました。それから担当してくれている学生たちと少しずつですが調教を進めていき、こうやって大舞台に立つことができるようになりました。佐々木さんは私が担当し始めたころから清熊号で大会に出場をしていました。馬場の競技会で暴走されそうになったり、馬が反抗したり失敗もたくさんありました。しかし、そうした経験が彼女と馬の中で共有されていき、徐々に互いにコミュニケーションがとれるようになっていったのではないかと思います。そのかいあってか、今回の中四国大会で佐々木・清熊ペアを待機馬場から見送ったとき学部2年生のころのような不安そうにこちらを振り返る顔はなく、自信を持って前を向いて競技場に入っていました。そわそわするのは見送ったこっちばかりで競技場の彼女たちは堂々と演技をしていました。

馬術部が紡ぐ60年という歴史の中で何度も多くのペアをいろいろな人が様々な思いで見送ってきたのだと思います。私が現役時代に笠置総監督に「競技場に入ったら君と馬しかない、誰も助けてはくれない。」といわれたことがあります。本当にその通りで本馬場にいるあの数分は何とも言えない緊張と孤独の中にいるような錯覚に陥ります。それを支えるのはこれまで練習や大会で培った経験、コーチや先輩方に教えていただいた知識、馬への信頼、そして応援してくれる後輩や家族やOBの皆様であると思います。皆さんが見てくれる、終わった後に拍手してくれる人がいるこんなに心強いことはありません。今回は今の馬事公苑で行う最後の全日本学生大会になります。馬場、総合では1頭のみですが障害では3頭エントリーすることができ、団体を組むことができます。皆様、お忙しいと思いますがどうぞ選手や馬たちに応援という温かいご支援をお願いします。

厩舎開拓(?)史

コーチ 帖佐幸樹

広島大学馬術部も来年で60周年ということで、大変めでたいことだと思いつつ同時に、60周年という節目に居合わせることができること、大変ありがたく感じております。

私は平成21年、つまり50周年の次の年に入部をしたのですが、それから早8年が過ぎたと思うと、あまり実感はありませんが随分経ったものだと思います。

随分経ったといえば、50周年から60周年の間に厩舎やその周辺の環境はすっかり様変わりしたように思われます。

私が入部した当初は、厩舎に仮厩舎、プレハブの長靴置き場にカラオケボックスを代用した馬具庫、そして資料庫という、殺風景といえば失礼ですがそんな環境でした。まだ路面も舗装していないので馬運車やハロ車がぬかるみにはまって動けなくなるのはしょっちゅうでしたし、まだ給湯器もなかったので、電熱線でお湯を沸かしていた時代でした(そんな時代があったことも忘れ去られてしまいそうですから何かに記しておいてもいいかもしれません)。

そこから、給湯器、路面舗装、電灯の設置などと厩舎周辺の整備が進み、厩舎についても扇風機を備えついたり、馬房にゴムマットを敷き詰めたりと改善される傍ら、こまごま老朽化対策もしながら現在に至ります。

今は、随分古くなってしまった馬具庫をどうにかできないものか大学に掛け合っているところです。今後も厩舎設備の発展に尽力できればと考えています。

話は変わりますが、60周年の際には、松葉顧問と乗馬会の企画を担当させていただきます。ぜひ多くのOB・OGの方々のご参加をお待ちしております！

【創部 60 周年記念特集】

平成 29 年 6 月、広島大学馬術部は、創部から 60 年の節目を迎えます。

思えば 10 年前、創部 50 周年を迎えたあの日が昨日のように思い出されます。

◎創部 50 周年記念式典の様子（平成 19 年 6 月 9 日、ホテルセンチュリー21 広島にて）



記念式典には総勢 100 名近い会員・関係者の皆様にご参集いただきました。

翌日は、厩舎にて乗馬会を開催。本当に忘れられない馬術部の思い出となりました。

さて、来年の 60 周年記念に向けては、50 周年を上回る数々のイベントを考案中です。ここでは、これまでの準備状況と併せてご紹介します！！

<準備状況>

第 1 回実行委員会…H28.2 の体育会同窓会後に広島在住の会員及び学生 20 名程度で開催。

60 周年に向けた意識喚起。日程や内容の案を提示。

第 2 回実行委員会…H28.6 の新歓コンパの際に広島在住の会員及び学生 40 名程度で開催。

記念式典日程の確定と記念イベント案及び担当者について協議。

<記念式典>

記念式典：平成 29 年 6 月 3 日（土）18 時～

場 所：西条ハクワホテル

<記念イベント案>

◎記念植樹：平成 29 年 6 月 4 日（日）9 時～

場 所：馬術部厩舎裏

◎乗馬会：平成 29 年 6 月 4 日（日）9 時 30 分～

場 所：馬術部馬場

◎創部 60 周年記念誌作成

◎マツダスタジアム広島カープ観戦（平成 29 年 6 月 4 日午後に試合が開催される場合のみ）

◎馬術部ハンドブック作成（昭和 46 年卒部 藤本恭史氏編集）

<会員の皆様へお願い>

◎馬術部創部 60 周年記念誌への掲載原稿を募集します!!!

馬術部での思い出でも、現在のご活躍の様子でも、そして未来への豊富でも結構です。創部 60 周年を契機に、会員の皆様の元気な様子をお知らせいただき、交流を促進できれば幸いです。

原稿はメール本文への簡単な記載でも、写真なども掲載した文書（ワード A 4、1 枚程度）であって
も、どのような内容でも結構です！こちらでの多少の体裁調整はご容赦ください。

テーマ：馬術部と私～過去、現在、そして未来へ…

提出期限：平成 28 年 12 月末日

提出先：木内パソコン アドレス YHN01736@nifty.com^{ゼロ}

※郵送の場合：〒739-0025 広島県東広島市西条中央 3-15-5 木内啓司宛

充実した 60 周年記念誌を作成しますので、ご協力よろしくお願いいたします！

<清祀会コラム>

隠岐の島ウルトラマラソン

昭和46年卒部 藤本恭史

齋藤さんお世話になりました。

今回は5年ぶりのレース参加でした。

我らが出場した50^{キロ}の部は標高150メートルの山を4つ超え、その間にも小さな山坂をたくさん乗り越えなければならず、文字通り殺人的な難コースでした。

歳を重ねるごとに運動能力が減退して、特に65歳を越えると急に落ち込み方がひどくなって、それに伴って気力も落ちて行きました。だからモチベーションの維持がとてもむづかしく、強いて言えば落ち込み方をどうにかして食い止めたいということでしょうか？

50キロレースの準備と言っても若い人なら20～30^{キロ}を1回走るだけで、本番は若くしなやかな体が何とかしてくれる。ところが70にもなるとそれでは絶対耐えられない。準備の段階で少しずつ距離を伸ばして行って、自分の体に50^{キロ}を走り抜くというのはどういうことかを叩き込んでおかないと大変なことになります。

70歳になったら、こんな過酷な長距離はもうようそう、と思っていた所、齋藤さんから『何を言ってる、来年は70歳を祝って走るんだよ』と言われたことが、ひどく新鮮に感じました。

今回60歳代の参加者は33人いました。私たちは69歳でこのグループの最年長だからビリッケツであってもおかしくないところ、私はこの中で8番目の成績でした。前から1/4の位置でゴールできたのです。これでもう止めると言う、走りたのに走れなくなっている他のライバルの恨みを買いそうな気がします。体が動く限り限界を迎えるまで挑戦するのが正しい選択なのだろうと思い直しました。だから取り敢えず来年も走ることを前提にした、トレーニングを続けることにしました。

年を取るにつれ体重のコントロールがむづかしくなります。

私は毎日3度の食事から「ごはん」を抜くようになって一年になります。身長167cmだから体重は60^{キロ}を維持したいところ、最近では62^{キロ}から下がってくれません。疲労が抜けにくくなり、毎日ガンガン走ることもままならないから、この問題を抱えて一年を耐えるのは辛い。

しかし来年は70歳代の最年少です。活きの良い走りでメダルを狙いますよ。

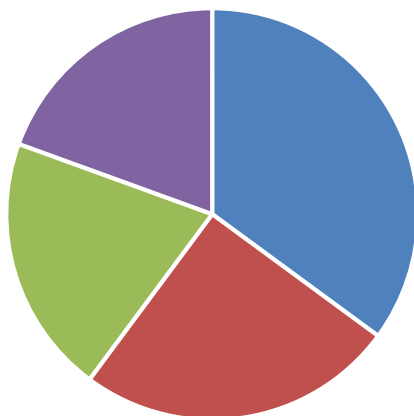
齋藤さん、来年もまたお宿のお世話になります。どうぞよろしくお願いします。



齋藤幸廣さん、69歳 10^{キロ}付近

会計報告（平成27年度）

<収入の部>



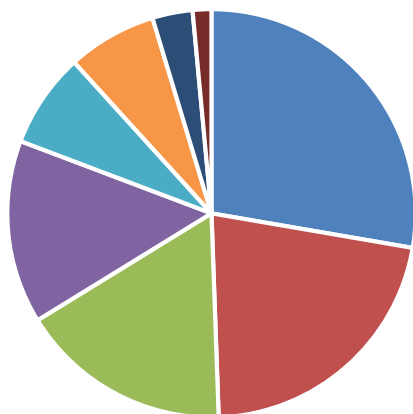
援助・補助	¥1,967,566
その他収入	¥1,406,802
部費	¥1,143,000
部バイト	¥1,091,300
合計	¥5,608,668

■ 援助・補助 ■ その他収入
■ 部費 ■ 部バイト

※その他収入の主な内訳

体験乗馬（¥508,699）全乗振試験練習借馬料（¥499,000）

<支出の部>



飼料	¥1,529,759
装蹄	¥1,199,600
その他支出	¥926,951
大会経費	¥802,095
診療費	¥414,530
車両関係	¥390,341
登録関係	¥175,888
馬具	¥81,764
合計	¥5,436,570

■ 飼料 ■ 装蹄 ■ その他支出
■ 大会経費 ■ 診療費 ■ 車両関係
■ 登録関係 ■ 馬具

※その他支出の主な内訳

敷料（¥105,062）予防注射（¥69,120）部誌作製費（¥84,358）

薬品（¥7,479）勧誘（¥76,936）

現在会計を務めます2年の石橋です。

平成27年度の馬術部の会計報告とともに馬術部の会計状況について簡単に説明させていただきます。

収入の部をご覧頂くと、円グラフの約3分の1を援助・補助金が占めており、OB・OG の皆様からのご支援の上に馬術部は成り立っていることが分かります。平成27年度の会計状況は収支がプラス17万円となっていますが、これは平成26年度に24万円だった部バイト代を27年度では109万円まで引き上げてみてもなお、収支がこの数字にとどまっていることから、部員の負担は大きく、依然厳しい状況に置かれていることが分かります。

支出の部では、例年と同じく飼料代・装蹄代が支出の半分を占めていることが分かります。また大会経費の占める割合も大きく、国立大学ナンバーワンを目指す広島大学馬術部にとっては、大会の他にも人・馬の馴致を兼ねたトレーニングなどの遠征費用を削ることは難しいです。

今年は3人と4頭が全日本学生大会に出場することが決まりました。私たちが国立大学ナンバーワンを目指して日々練習し、このような結果を残すことが出来たのも、OB・OG の皆様と指導者の皆様のご支援のおかげです。夢を言葉だけで終わらせないために、1鞍1鞍を大切に練習していきます。今後とも変わらぬ皆様からのご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。